

Aさんの安定した生活を求めて

1、プロフィール

- ・ Aさん：男性（25歳）
- ・ 主病名：自閉症

一日の流れが決まっており、その通りに進められないと、見通しが持てなくなり、興奮して他者に手がでることもある。

2、ガル入所までの様子

Aさんは入所以前、N作業所に通所されていた。

介護者の負担軽減をはかるため...

月・火...ショートステイ（ガル以外）利用

水・木...作業所への送り出しまで、ヘルパーが家に来る（日中は作業所）

木・金...木曜日の作業所後から金曜日の作業所への送り出しまで、ガルのSS利用

土・日...ヘルパーによる余暇支援

という風に、サービスをつぎはぎして利用されていたが、Aさんの場合には、もっと見通しの持ちやすい、スケジュールの単純化＝入所施設への入所が求められた。

ガルのショートステイでは...

3、ガルに入所してから生活場面での様子

【2005年7/31～8月】

7月31日来所。日課の流れをホワイトボードで提示することで本人も次に何をするのか理解できており、今のところ安定した生活リズムで過ごせている。ただ、起床後の動きは眠気もあり、職員がそばについて声かけしないとなかなか先に進まないといった状況が続いている。

来所当初はいつ帰宅できるのか・土日の余暇で何をするのかを気にして繰り返し質問や確認をしてきていたが、本人持参の手帳にそれらの予定を書き込んであげることで見通しが立っているように思われる。余暇活動においてもみんなと一緒におやつ作りやドライブを楽しめている。

水飲みが多く、朝起床後や夜就寝前や場面の切り替え時に洗面所で水を飲んでいるこ

とが多い。本人持参の 500ml ペットボトルに水を入れてタンズにしまい、夜にそれを飲んでいる。

一日の流れについては別紙参照。

【8月～9月】

日課の流れに乗り、おおむね安定して過ごせている。朝はなかなか動き出せないこと多く、行為途中で二度寝・三度寝・四度寝している。週に2回血圧測定を行うこととなり、上が100前後と低めである。

8/27 から一泊で帰宅。入所してから初の帰宅となる。家でも落ち着いて過ごせていたそうでお母さんも喜んでおられた。

第一びわこ歯科通院。受診自体はとてもスムーズ。バンビ無しでおとなしく処置受けている。通院の帰りにファミマに寄ってジュース買うが、LC が座席にジュース置いてあげて車に乗るよう促したところ、大きな声出して突然イライラし、不安定になる。本人はジュースをすぐに受け取りたかったようだが LC が座席に置いたためもらえないと勘違いしたようである。外出時にコンビニに立ち寄ると必ず店内のトイレに駆け込み、ペットボトルに水入れ・水飲みすることがこだわりとなっている。短時間であっさり終われる時もあるが、こだわり強い時はなかなか切れずに他のお客さんに迷惑かけることもある。旅行や一日外出に行く時などはその点注意していく必要がある。

担当医が本谷先生に変わり、今後必要があれば薬の調整をしていくこととなる。

【9月～10月】

朝や日中活動での眠気の強さを改善するため、朝のセレネース(0.75)2錠から1錠に減薬。朝の眠気の強さは変化見られないが、日中は覚醒度アップしている。

9月は土日の余暇活動の内容を事前に本人に伝えていなかったため毎週末帰宅(土曜日の夕方～日曜日の夕方)となってしまう。10月は先に一ヶ月間の週末の予定・行事を伝え、帰宅日は2回となる。本人持参の黄色の手帳に予定を書き込むことで、見通し持てており、納得している。イベント事や外出は好きで、そういう日は朝の目覚めがとても良く、日課をハイペースでこなしている。

ガルでの生活が慣れてくるのに伴い、細かいこだわりの動き見られるようになってきている。また本人の要求が通らない時に女性職員に手が出るのが何度か見られた。

【10月～11月】

日課の流れに乗り、おおむね安定して過ごしているが、引き続き朝は眠気が強くなかなか動き出せないことが多い。9:50 のチャイムに間に合わず、作業出勤が少し遅れがちになっている。だいたい10:00 から10:30 の間で出勤することが多い。夜の就寝は少し早くなっており、22:30 から23:00 頃に消灯・入床することが増えている。

長袖に衣替えをしました。これまで家では半袖にこだわり衣替えが困難だったようだが、絵で書いて示すことですんなり移行できている。

本人より散髪の要求があり、地域の理髪店にカットしに行く。時々笑いながら嬉しそうにカットを受けていた。

10月31日に白石先生による発達診断を行う。あくびしながら淡々と課題をこなしていた。最近帰宅中において以前からのこだわりであった立ち小便が無くなっているようで、お母さんも喜んでおられる。

【11月～12月】

日課の流れに乗り、おおむね安定して過ごしている。引き続き朝は眠気が強くなかなか動き出せないことが多いが、職員がそばに付くとスムーズに更衣へと移行できている。夜の就寝はまた少し早くなっており、21:30 から22:30 頃に消灯・入床することが増えている。最近、夕食後リビングに出てきてみんなと一緒に過ごす時間が増えており、夜の過ごし方にも少しずつ変化が見られるようになってきている。

夕食前、17時ごろから一人で食堂に行ってカートをA棟に運んできてくれている。なんとなくそれが自分の役割であると認識しているような感じである。

【12月～2006年1月】

以前から水飲みが多く、水飲みをする時にはペットボトルを使用してきた。ペットボトルの量が増えてきたので、ペットボトルの量を減らすことで水飲みの量も減るのではないだろうかと考え、こちらで預かることにする。初めのうちは取られまいと必死に抵抗していたが、最後は諦めて2本だけ預からせてくれる。その後ペットボトルは増えておらず、5本のペットボトルで水入れ・水飲みをする。またペットボトルの数が増えてくるようなら再度預かるようにする。5本を基本にする。タイミングをみて本人と相談し、もう少し減らせるようなら減らしていく。

起床・更衣がスムーズに進むようになってきている。10分程で更衣済ませていることが多い。全身更衣するので、なるべく男性職員が付くようにする。土日は起床の声掛けのみにし、特にせかさず本人のペースに任せておくようにする。

職員に手が出ることは見られなくなっているが、Bさんがイライラ時のターゲットになっている。

【1月～2月】

起床・更衣がスムーズに進むようになっており、就寝も大体22～23時頃で安定している。作業もたまに遅れることがあるが、先月に比べ定時出勤が増えている。

散髪要求・ヒモ購入要求・スリッパ購入要求・ベスト購入要求など、自分で要求を出して思いを伝えてくる。実施日を一緒に決め、手帳に記入することで、チョコチョコ確認しながらその日を楽しみにしている。

【2月～3月】

現在月に一回帰宅しているが、母より「家に帰った時、表情が険しくなっている。月に一回では少ないのかも……。二週に一回にした方が良いのでは!？」と話あり。帰宅時ワコーに寄り、トイレで水飲みするのが本人のこだわりで、母も周りの目もあるのでツライ様子。帰宅中、家でコーヒー2がぶ飲みしたり、吐くまで水飲みすることもある。家では本人がパニックすると止められないので、母はほぼ言いなり状態。入所して8ヶ月経ち、ガルでの生活も安定してきたので、帰宅ペースを月一回から二週に一回に変えても特に問題無いかと思う。帰宅回数が増えることによって母の負担が増え、しんどくなるのでは……という心配はある。帰宅回数を増やしてしまうと減らすことが難しくなる。

水飲みの量が多く、一日に8～10も飲んでいる。水飲みは本人が持っているペットボトルで、起床後や日課の合間に洗面所でやっている。お茶飲みの量も多い。腎臓や肝臓に異常を来す恐れもあり、なんとか水飲みを減らせるよう考えていかなければいけない。水飲みによる下痢が原因か、体重も入所時から約10kg減少している。

ペットボトルを小さいサイズに変えるか、ペットボトルの本数を減らすか、色々試していくしかない。本人はペットボトル自体にこだわり・執着があるので困難は予想される。具体的にいつからどのように取り組んでいくのか検討必要。

【3月～4月】

水飲みの量を減らすため、本人持ちの水飲み用ペットボトルの数を減らす。初め、水をお茶に変えることを狙い、本人が活動中に本人のペットボトル6本にお茶を入れておき、「今日から水飲まない。お茶飲む。」と伝えるが、納得せず4本分のお茶捨ててしまう。しかし、その4本のペットボトルを自らLCに渡してきて預からせてくれる。配電盤のところで保管しておく。6本のペットボトルが一気に2本に減ったが、イライラすることもなく納得できている。ペットボトル2本と空き缶1本で水飲みしている。時々ペットボトル3本出していることあるが、声掛けると1本は片付けている。とりあえず今は水飲みのペットボトル2本ということで線引きし、様子見ていく。

【4月～5月】

入浴後、自主的に三上さんや清水さんの髪をドライヤーで乾かしてあげている。自発的な行動で、やり方としても特に問題なさそうなので温かく見守っていきたい。それにこだわるといったことも今のところ見受けられない

細かいこだわりの行動が増えてきている。

- ・ トイレトペーパーを大量に使って雑巾代わりにしている。
雑巾を使うよう伝える。
- ・ コップや食器を洗う際、洗剤を直接注いで指で洗っている。
洗剤をスポンジに少量付けて洗うよう伝える。
- ・ 外出時(ドライブ時)にタオルをポケットに入れて持っていく。
棟用のタオルを渡している。

しっかり向き合って話をし、正しいやり方・使い方を伝えていくようにする。色んなこだわり確認・質問が多くなってきている。ガルでの生活にも慣れてきて、自分に都合の良いルールを作ろうとしているようにも見受けられる。生活・日中・保護者でしっかり連携し、本人の要求や質問・言ってきたことや行動などを伝え合って記録に残していくようにする。

暑くなってきたが、パッチ履いたりフリースのトレーナー着用したりしている。本人のこだわりは強いが、職員が介入して、気候に応じた服装ができるよう働きかけていく。

【5月～6月】

色々こだわりがあるため、初めは拒否するものの、しっかり話して何度も伝えることで納得して夏の装いに移行できている。

- ・ 長袖から半袖に衣替え

- ・パジャマを夏用に代える
- ・パッチを片付ける
- ・厚手の毛布を片付ける

大津っ子祭りで手に入れた竹串を持って帰り、ガルでの食事中にその竹串をツマヨウジ代わりに使っており、危ないので普通のツマヨウジを使うよう伝える。一応納得し竹串を預らせてくれる。ツマヨウジ2本をセロテープで止めて使用している。

毎食白ご飯をラップに包んで電子レンジで温めている。

入所時から体重が10キロ減っている。これまでの摂取カロリー一日1800~1900calだったが、増量食にし、一日2200~2300calを目標にする。主食大盛り、副食も多めにして摂取カロリーUPを目指す。盛り付けられた分、しっかり全量摂取できている。毎日起床時に体重測定行い、チェックしていく。

多量に水分摂るため、一日のうちで体重が5キロほど変動している。起床後・朝食後・入浴前・入浴後・夕食後・就寝前に水飲みやお茶飲みをしている。以前より回数増えている。

【6月~7月】

水虫治療のため、入浴後に毎日塗り薬する。入浴後に『おくすり!』と自ら塗り薬を要求している。

毎食白ご飯を自分でラップに包んで電子レンジで温めている。ラップが無くなると購入要求出してくる。こだわりにつながりそうなので、『買いません』と対応していく。ご飯の温め以外にラップを使ったりすることはないが、少々使いすぎの感はある。ラップではなくタッパーを使用してもらうことを試してみる。

【7月~8月】

夏場、他者の起床が早いためか、7時頃に自ら起床して、職員が付かなくても自分で日課を進めていっている。以前のような『朝の動きにくさ』が見られなくなっている。

61kgぐらいで、先月から1kg増えている。主食大盛り、副食も多めに盛り付け、しっかり全量摂取できている。増量食継続し、様子見ていく。母からは「今ぐらいが丁度良いのでは」と言われている。

起床後の水飲みを止められパニック。早出 LC 出勤後、水飲み再開して落ち着き取り戻す。力でこだわり行動を止めたり押さえついたりしないようにする。水飲みに関しては、確かに飲みすぎなので何らかの対策必要。今後の課題。今のところは「お腹痛くなるよ」等の声掛けしていく。

公共交通機関（バス・京阪電車）を利用して西大津ジャスコに行く。本人、JR は怖がるが、京阪電車は問題なく乗れる。

ジャスコ店内では、皆で行動中に突然一人で走り出して、キーボード売り場に行ったりしている。新しいキーボードが欲しいと購入要求している。以前何度か母とジャスコに行っており、行く度に店内に置いてあるキーボードにこだわっていた。そのため母と年に一回 12 月にジャスコに行くこと約束している。久々にジャスコに行き、キーボードへの思いが蘇ってきたものと思われる。「12 月にキーボード」ということで納得している。

【8月～9月】

夏場は 7 時頃に自ら起床していたが、最近 8 時になっても起きてこないことがあり、起床の声掛けが必要になっている。朝の日課がスローペースで 9:50 の出勤に間に合わないことが増えてきている。朝の動きが以前のペースに戻っている。9:50 の出勤のラインは崩さないようにしていきたい。7 時に『おはよう』の挨拶し、検温・体重測定をし、着替えるよう声掛けをするようにする。

帰宅時に家から市販のビオフェルミン持ってくる。本人の要求で 9 / 11・12・13 の三日間夕食後に服用する。本人に『眠前に Dr からビオフェルミンが処方されていること』と『市販のビオフェルミンは家でお腹痛い時に飲むこと』を伝え、以降ビオフェルミンの要求見られなくなっている。

夕食時の白ご飯が少ないことに納得いかずパニック。興奮状態で B 棟 C 棟 D 棟と順番に白ご飯探しに行く。厨房に夕食時は白ご飯多めに入れてもらうようにすることで対応。

『今日からクーラー付けない。暑かったら窓開ける。』と伝える。居室のクーラーにこだわることなく、窓開けて過ごしている。リビングのクーラーには少々こだわりを見せ、消していると付けにくる。『消しといて』と声掛ければ消しにきている。リビングのクーラーを付けに来た時、職員が消してしまうとムキになってまた付けに来るので、本人に消してもらうよう声掛けをするようにする。

毎日同じベストを着用している。入浴時に洗濯に出したベストを翌朝着るため、毎朝（朝食前）洗濯室に行き、カートの中からベストを探している。夜勤者にお願いし、夜のうちにベストを本人の居室に置いといてもらうようにする。

【9月～10月】

起床の声掛けが必要な日もあるが、以前のように職員が傍について更衣等を促していく必要はなく、一旦起きてしまえば自ら日課を進めている。9:50 の出勤も遅刻することなく出来ている。寒くなってくるにつれて更に朝起きにくくなることが予想される。9:50 出勤のラインを崩さないように8時には起床できるよう声を掛けるようにする。

体重 63 kg前後。主食大盛り、副食も多めに盛り付け、しっかり全量摂取できている。体重が 65 kgになったら増量食を中止にする。

A 棟の体温計が壊れる。現在医務室の体温計を借りて検温している。「オムロン」「明日買う」と繰り返し要求し、かなりこだわっていたが、「買いません」「テルモ（医務室の体温計）で計る」と伝え続けていると、諦めたようで3日後にはオムロンの要求もなくなり医務室の体温計で検温している。体温計が壊れてパニックになる可能性もあるので、本人用の体温計を購入することも検討する。

10月初め頃から朝食後にT字の髭剃りを使って自分で髭剃りをするようになっている。LCが剃ってあげても、その後また自分で剃ったりしている。毎日しているというわけではなく、髭剃りにこだわっているという感じではない。こだわりにつながらないように気をつけて見ていく。

コスモス祭りでは、母が来られていたが、特に存在を意識することなく、トイレ通いもしていたが、祭りの雰囲気を楽しんでいた。

【10月～11月】

寒くなってきて、朝起きにくくなっている。起床の声掛けがほぼ毎日必要になっている。一旦起きてしまえば更衣等自ら日課を進めている。水飲みに関しては特に変わりなく、日課の合間にやっている。声掛け入れるものの飲む量・回数に変化は見られない。

ガル旅行では、『雄琴温泉』or『長島スパランド』の選択で、自分で雄琴温泉を選ぶ。温泉ゆっくり浸かること出来なかったが、一人で別行動とることなく他者の動きに合わせて待つこと出来ている。

本人持ちの黄色の手帳に毎日の予定を書き込み伝えている。最近手帳の過去(数ヶ月前)のページをよく見ており、修正テープを使って自分で書き直したりしている。本人的にどういう意味があるのか?特に何か要求してくる訳でもなく、自分で書き直して納得している。

【11月~12月】

体重が増えてきたので増量食中止にする。増量食にこだわる様子は見られない。白ご飯も皆と同じくらいの量にするが、茶碗のフチいっぱいにご飯が付いていると納得する。先月体重が64kgあったが62kg前後に減少。体重の変動が大きい人なので、引き続き毎日起床時に体重測定を行い、チェックしていく。

ラップを大量に使いすぎるため、12/23からご飯の温めにタッパーを使ってもらう。タッパー渡して少し説明するだけですぐに理解し、スムーズにタッパー使用できている。

個別外出。西大津ジャスコに行き、キーボードで遊び、買い物をし、マクドナルドで喫茶する。『年末にジャスコに行って、キーボードで遊んで、手帳を買う』というのが本人の年一回の楽しみとなっている。キーボード遊びは「2時10分まで」と前もって伝えておくことでちゃんとキリつけて終わることが出来ている。トイレなども素早く終わらせ行動とてもスムーズ。マクドナルドではコーラ飲んでポテト食べてゆったりとした一時を過ごせていた。予定がはっきりしていて、本人の楽しみのことということもありとても機嫌良く、落ち着いて外出を楽しんでいた。こういった個別 or 少人数での外出を取り入れていくことで、本人のガルでの生活がより充実した楽しいものになると思われる。

12/31~1/2 正月帰宅。ガル入所後初めて2泊の帰宅。帰宅中、母の声掛けでスムーズに動きとれるようになっている。家での様子に少し変化(良い方向に)が見られる。